

kintone スペシャリスト演習問題解答

演習問題 「第2章 基本操作」

- ① アプリストアにある「アンケート」アプリを追加します。「アンケート」アプリはアプリストアの「顧客サービス・サポート」カテゴリにあります。
- ② 以下のアンケート結果を「アンケート」アプリに追加しましょう。

貴社名	日本橋商事
お名前	千住 みほ
メールアドレス	miho@xxx.co.jp
kintone を知ったきっかけ	雑誌・新聞広告 インターネットや雑誌等の記事 ※複数選択
現在ご利用中のアプリの個数	8
現在利用されているアプリの用途	案件・顧客管理 日報・報告書 問合せ・クレーム管理 ※複数選択
kintone のご利用満足度	満足
貴社名を掲載	掲載してもよい

解答

以下のように入力されていれば正解です。

The screenshot shows a survey form with the following inputs:

- 貴社名: 日本橋商事
- お名前: 千住 みほ
- メールアドレス: miho@xxx.co.jp
- kintoneを知ったきっかけ: 雑誌・新聞広告, インターネットや雑誌等の記事 (multiple selection)
- 現在ご利用中のアプリの個数: 8
- 現在利用されているアプリの用途: 案件・顧客管理, 日報・報告書, 問合せ・クレーム管理 (multiple selection)
- kintoneのご利用満足度: 満足
- 今後、Webサイトやカタログ等で導入実績として貴社名を掲載してもよろしいでしょうか: 掲載してもよい
- ご利用の感想や、導入後に感じられた効果、その他ご意見・ご要望をお聞かせください: (empty text box)

- ③ Excel ファイル「アンケート.xlsx」を kintone に読み込んでレコードを一括登録します。
- 【重要】フィールドと読み込むデータの列の対応付けで「レコード番号」は「(指定しない)」を選択します。
- ④ 一覧画面でレコードが追加されたことを確認します。

解答

「レコード番号」は「(指定しない)」を選択します。他のフィールドはそのまま読み込みます。

読み込みが成功して、レコード数が 31 件になっていれば正解です。

- ③ アプリのフィールドと読み込むデータの列を対応付けます。

アプリのフィールド	ファイルの列	一括更新のキー
レコード番号	(指定しない) ▼	<input type="checkbox"/>
貴社名 *	貴社名 ▼	
お名前 *	お名前 ▼	
メールアドレス *	メールアドレス ▼	

- ⑤ 一覧画面で「今後、Web サイトやカタログ等で導入実績として貴社名を掲載してもよろしいでしょうか。」フィールドの値が「掲載してもよい」であるレコードを絞り込みます。

解答

以下の絞り込み条件が設定されていて、一覧で 9 件が表示されていれば正解です。

絞り込む ×

条件

今後、Webサイトやカタログ等で... ▼	次のいずれかを含む ▼	-- <input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい <input type="checkbox"/> 掲載は不可
-----------------------	-------------	---

- ⑥ 絞り込んだ結果を、CSV ファイルに書き出します。書き出すフィールドは、「貴社名」「お名前」「メールアドレス」「現在ご利用中のアプリの個数をお聞かせください。」の 4 項目です。
- 【重要】「kintone のご利用満足度をお知らせください。」フィールドは書き出しません。書き出しの設定から削除してください。

解答

書き出すフィールドの設定が以下のようになっていれば正解です。

先頭行を項目名にする

文字コード: 日本語 (Shift JIS) | 区切り文字: カンマ

レコード番号	更新者	貴社名	お名前	メールアドレス	現在ご利用中のアプリの個数をお聞かせください。
作成者	更新日時	文字列	文字列	文字列	文字列
作成日時	貴社名	文字列	文字列	文字列	文字列
お名前	メールアドレス	文字列	文字列	文字列	文字列
kintoneを知ったきっかけ	現在ご利用中のアプリの	文字列	文字列	文字列	文字列
現在利用されているアプリ	kintoneのご利用満足度				
ご利用の感想や、導入後	今後、Webサイトやカタ				

- ⑦ CSV ファイルをパソコンにダウンロードして、エディタなどで内容を確認します。

演習問題 「第3章 アプリの作成」

- ① Excel ファイル「顧客管理.xlsx」を kintone に読み込んでアプリを作成しましょう。
【重要】読み込む前にフィールドタイプを必ず選択し直しましょう。「小計」は必ず「数値」にします。

解答

フィールドタイプが適切か確認します。

会社名・先方担当者・部署名 → 文字列 (1 列)

案件担当者名 → 文字列 (1 列) または ユーザー選択 または ドロップダウン

TEL・メールアドレス → 文字列 (1 列) または リンク (電話番号・メールアドレス)

見込み時期 → 日付

確度・製品名 → ラジオボタン または ドロップダウン

単価・ユーザー数 → 数値

小計 → 数値 ※文字列 (1 列) にするとグラフを作成できなくなります。実務では計算フィールドにすることも検討します。

フィールド名（項目名）	フィールドタイプ
会社名	文字列 (1行) ▼
先方担当者	文字列 (1行) ▼
部署名	文字列 (1行) ▼
案件担当者名	文字列 (1行) ▼
TEL	リンク (電話番号) ▼
メールアドレス	リンク (メールアドレス) ▼
見込み時期	日付 ▼
確度	ラジオボタン ▼
製品名	ドロップダウン ▼
単価	数値 ▼
ユーザー数	数値 ▼
小計	数値 ▼

② 作成した「顧客管理」アプリで、以下のグラフを作成して保存しましょう。

● 週別・製品別売上見込み推移（折れ線グラフ）

製品別の売上見込み金額の推移を週単位で集計してください。

● 月間 製品・確度別売上見込み表（クロス集計表）

確度ごとの製品別売上見込み金額を見込み時期の月単位で集計してください。

※見込み時期／月単位を大項目、製品名を中項目、確度を小項目にします。

解答

以下のように設定されていれば正解です。

- 週別・製品別売上見込み推移（折れ線グラフ）

グラフの種類

折れ線グラフ ▾

分類する項目

大項目: 見込み時期 ▾ 週単位 ▾

中項目: 製品名 ▾

+

集計方法

合計 ▾ 小計 ▾

- 月間 製品・確度別売上見込み表（クロス集計表）

以下のように設定されていれば正解です。

グラフの種類

クロス集計表 ▾

分類する項目

大項目: 見込み時期 ▾ 月単位 ▾

中項目: 製品名 ▾

小項目: 確度 ▾

集計方法

合計 ▾ 小計 ▾

- ③ 「顧客管理」アプリのフォームに「文字列(1行)」フィールドを用いて「携帯メールアドレス」フィールドを追加します。
- ④ 「顧客管理」アプリのフォームを編集して使いやすく整理します。
「顧客情報」と「案件情報」のラベルを追加して、各フィールドをラベルごとにまとめましょう。実務を想定してフィールドの上下左右の並びを使いやすくします。
- 「顧客情報」：
会社名、部署名、先方担当者、TEL、メールアドレス、携帯メールアドレス
- 「案件情報」：
案件担当者、見込み時期、確度、製品名、単価、ユーザー数、小計

解答

以下はフォームのレイアウトの例です。

顧客情報

会社名	部署名	先方担当者
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
TEL	メールアドレス	携帯メールアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

案件情報

案件担当者名	見込み時期	確度	
<input type="text"/>	2017-07-25	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C	
製品名	単価	ユーザー数	小計
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- ⑤ 一覧画面を追加します。一覧の名前は「顧客一覧」にします。「会社名」「部署名」「先方担当者」「TEL」「メールアドレス」の順に並べます。

以下のように設定されていれば正解です。

一覧名 *

顧客一覧

レコード一覧の表示形式 *

表形式 カレンダー形式 カスタマイズ

作成者	更新日時	会社名	部署名	先方担当者	TEL	メールアドレス
文字列	文字列	文字列	文字列	文字列	文字列	文字列
作成日時	会社名	文字列	文字列	文字列	文字列	文字列
先方担当者	部署名	文字列	文字列	文字列	文字列	文字列
案件担当者名	TEL	文字列	文字列	文字列	文字列	文字列
メールアドレス	見込み時期	文字列	文字列	文字列	文字列	文字列
確度	製品名					
単価	ユーザー数					
小計	携帯メールアドレス					

⑥ 以下の情報を参考に、顧客レコードを追加しましょう。

会社名	大宮システムズ
部署名	情報システム部
先方担当者	近藤 翼
TEL	03-5324-XXXX
メールアドレス	kondo@xxx.com
案件担当者名	<空>
見込み時期	2019/9/10 ※手順⑦でグラフの変化を見るためこの日付にしてください。
確度	B
製品名	kintone
単価	780
ユーザー数	900
小計	702000

⑦ レコードが追加されたことにより、グラフが変化したことを確認しましょう。

演習問題 「第4章 フィールドの使用」

- ① アプリストアから「問い合わせ管理」アプリを追加します。「問い合わせ管理」アプリは「顧客サービス・サポート」カテゴリにあります。
- ② 追加した「問い合わせ管理」アプリを参考にして、「問い合わせ対応」アプリをはじめから作成しましょう。
フォームや一覧は、アプリストアの「問い合わせ管理」アプリを参考に作成してください。

【重要】「顧客名」フィールドは、「顧客」アプリの「会社名」をルックアップで参照し、「ご担当者名」フィールドに「顧客」アプリの「先方担当者」をコピーしてください。

解答

「問い合わせ対応」アプリのフォームが、「問い合わせ管理」アプリと同様に作成されていて、「顧客名」フィールドをルックアップで参照したときに「ご担当者名」フィールドにも自動でセットされていれば正解です。

The screenshot shows a form with the following elements:

- 顧客名 (Customer Name):** Input field containing "戸田ネットソリューションズ" (Hosoda Net Solutions). Buttons for "取得" (Get) and "クリア" (Clear) are visible.
- ご担当者名 (Responsible Person):** Input field containing "浜崎 孝" (Hamazaki Takashi).
- Message:** A green bar indicates "参照先からデータが取得されました。" (Data was retrieved from the reference source).
- 対応担当者 (Responsible Person):** Search field with a magnifying glass icon and a user icon.
- 受付日時 (Received Date/Time):** Fields showing "2017-07-25" and "11:04".
- 対応状況 (Response Status):** Dropdown menu set to "未対応" (Not Responded).
- 問い合わせ種別 (Inquiry Type):** Radio buttons for "製品について" (Selected), "受発注について" (Orders), "お客様対応について" (Customer Support), and "その他" (Others).
- 詳細 (Details):** A large empty text area.
- 期限 (Deadline):** Input field showing "2017-07-25".
- Table:** A table with columns "対応日時" (Response Date/Time), "対応内容" (Response Content), and "添付ファイル" (Attachments).

対応日時	対応内容	添付ファイル
2017-07-25 11:04		参照 (最大1 GB)

以下は「顧客名」フィールドのルックアップの設定です。

関連付けるアプリ * コピー元のフィールド *

顧客 会社名

フォームの保存後は、上記2つの設定は変更できません。

ほかのフィールドのコピー

ご担当者名 < [顧客]先方担当者 +

コピー元のレコードの選択時に表示するフィールド

会社名 + -

部署名 + -

先方担当者 + -

- ③ 「問い合わせ対応」アプリに任意のサンプルデータを入力してください。「顧客名」で[取得]をクリックすると、「ご担当者名」に値がコピーされることを確認します。
- ④ 「顧客」アプリにアクションを追加します。アクション名は「新規問い合わせ」にします。アクションを実行した（ボタンをクリックした）ときに、「顧客」アプリの「会社名」フィールドが「問い合わせ対応」アプリの新規レコード登録画面の「顧客名」フィールドにコピーされるように設定してください。アクションを設定したら動作を確認します。

解答

「問い合わせ対応」アプリの設定の「アクションの設定」の画面で以下のようにアクションが設定されていれば正解です。

アクションの設定

* アクション名: 新規問い合わせ

コピー元: 顧客

* コピー先: 問い合わせ対応

フィールドの関連付け: 会社名 → 顧客名 +

* アクションの利用者: ユーザーなどを検索
Everyone ✖

- ⑤ （スマートフォンがあれば）「問い合わせ対応」アプリをスマートフォンのブラウザや kintone アプリで表示して入力してみましょう。
- ⑥ 「顧客」アプリにカテゴリーを追加します。「エリア」カテゴリーに 4 つの子カテ

ゴリー「北海道」「東北」「関東」「東海」を追加します。さらに「関東」カテゴリーに3つの子カテゴリー「東京都」「神奈川県」「千葉県」を追加します。

解答

「顧客」アプリのカテゴリーで「カテゴリーを有効にする」にチェックが入っていて、以下のカテゴリーが設定されていることを確認してください。

カテゴリーの階層

業種	+ x
IT・通信	+ x l+
金融	+ x l+
建設	+ x l+
従業員数	+ x l+
エリア	+ x
北海道	+ x l+
東北	+ x l+
関東	+ x
東京都	+ x l+
神奈川県	+ x l+
千葉県	+ x l+
東海	+ x l+

- ⑦ 「顧客」アプリの複数のレコードを編集します。各レコードに1つ以上の任意のカテゴリーを割り当てましょう。一覧画面でカテゴリーをクリックすると、そのカテゴリーに分類されたレコードが表示されることを確認します。